

MRI検査前確認事項

体表面や体内に医療機器・金属類があると、発熱・火傷・故障など非常に危険です。

安全な検査のために、必ずご確認ください。

絶対に検査できないもの
ペースメーカー・植込み心臓式除細動器 (ICD)
脳深部刺激装置 (DBS)
迷走神経刺激装置 (てんかん)
脊髄神経刺激装置 (SCS)
ITB 療法ポンプ
人工内耳
インスリンポンプ・持続グルコース測定器 (リブレ)
検査部近くにに存在する刺青・タトゥー
妊娠中またはその可能性

手術歴等に記載必須なもの	
磁石で取り外しできる義眼・インプラント	歯科医の許可が必要です。
人工関節	3ヶ月以内は検査できません。
血管内金属 (コイル・ステント・フィルター)	3ヶ月以内は検査できません。
脳動脈瘤クリップ	1990年以前のものは要確認。
可変式シャントバルブ	主治医へ要確認。
マグネットネイル	外した後なら検査できます。

患者様へお伝えしていただきたいこと

- ・MRI検査は、非常に大きな音のする検査です。また、検査部位によっては頭部全体がトンネル（閉所）に入る事になります。
- ・女性の方へ。禁忌ではありませんが、まだMRIの胎児への安全性が確立されていません。申し訳ありませんが、当院では、確実で安全な検査のためにお受け致しかねます。